グループ作成問題 都立コース

（　日比谷、戸山、青山、西、八王子東、立川、国立 新宿、墨田川、国分寺、白鴎、両国、富士、大泉、武蔵　　）

授業方針

その① 英・数・国の授業は 自校作成問題レベルで進める。	グループ作成問題レベルは教科書レベルをはるかに超えています。中学校レベルに合わせていたのでは合格は望めません。 英語：　長文・作文は春期講習から開始、中学文法を終了させた後、出来るだけ早い時期に入試問題に当たります。 国語：　入試問題の第４問（説明文）の傾向（説明文+作文）を考え、早い時期から作文に取り組みます。 数学：　塾での学習レベルは自校作成問題レベルです。定期テストが簡単に感じられるはずです。
その② グループ作成問題に２度チャレンジ 当会の２０数年のデータから ２回目の過去問実施で合格者平均を１０点以上超えた生徒はほとんど合格しています。 当会では、２回目の過去問結果を基に合否を判定し父兄、生徒と協議し最終志望校を決定いたします。	**１回目**　（８月 夏期講習） 夏期講習中にグループ作成問題にチャレンジします。　（それまでに中学全範囲の終了を目指します。） ＊　先取りしていても、定期テスト時期にはその対策を行います。 １回目の実施では、ほとんどの生徒は合格点には遙かに及びませんが、「どの程度の学力が求められるか」を実感することができ、自分の課題も見えてきます。このことが 9 月以降の勉強に大いに役立ちます。点数と答案は分析し記録されます。 **２回目**　（１２月） １回目の実施から３ヶ月が経過し「課題は克服されたか？」成果が問われます。「点数の大幅な上昇も無し」、「課題も克服されていない。」なら、ここで入試までの計画を再び見直します。

１年間の流れ

（　個別指導会は１年間を大きく４つの期間に分け授業スケジュールを組んでいます。　）

	先取り ＋ 定期テスト対策期間					先取り＋自校作成問題実施期間		定期テスト対策期間			入試直前対策期間		
	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月
内容	①　中2、学年末試験終了後から中3範囲を先取ります。 ②　3月、5月、6月の定期試験前にはテスト対策					①　中学全範囲終了 →　グループ作成問題チャレンジ ②　課題の発見と対策を開始します。 *八ヶ岳勉強合宿（希望者）*		①　定期テスト対策 ②　各自、課題に取り組みます。			①　グループ作成問題、2回目実施 ②　私立高校対策開始		
模擬試験日程	都立一般 6月　～　1月まで毎月（16回）　　自校作成都立　10・11・1月（全3回）　　私立　9・10・11・12月　（全4回）												

入試　約3ヶ月前の流れ

当会では 12 月より入試前日まで　「入試直前対策」　各自の志望校に合わせ行います。

２学期定期考査
当会父兄面談
⇒
内申点確定
中学校三者面談
１１月～１２月
⇒

私立推薦入試	都立推薦入試	私立一般入試	都立高校入試
１月２０日前後 （発表は当日・翌日）	１月２７日前後 （発表２月初旬）	２月１０日前後 （発表当日・翌日）	２月２３日前後 （発表２月下旬）

■生徒一人一人に、受験校一つ一つに作成【過去問カルテ】はこちらをクリックしてご覧ください■